

1 藤岡市の外国語活動・英語教育について

本市では、「学びのつながり」と「生徒指導の継続」をキーワードに、各中学校区における小中学校を連携型小中一貫校とし、小中一貫教育を推進している。英語教育においては、特別の教育課程申請を行い、平成27年度より小学校1学年から4学年で外国語活動を新設し、小学校1学年から中学校3学年まで一貫した英語教育を行ってきた。平成30年度より、学習指導要領の改訂に伴い、第1学年、第2学年のみ特別の教育課程申請を行い、外国語に慣れ親しみながら小中9年間の学びのつながりを踏まえ、英語教育の充実を図っている。

2 学習の様子（Web ページより一部抜粋）

【低学年】

今日のめあては「英語の絵本を読もう」です。授業の最初は色と動物の名前を英語で確認し、それからALTの先生と一緒にみんなで絵本を読みました。次のページにどんな色の何の動物が出てくるのか、わくわくしながら読み進めることができました。

【中学年】

自分が好きな曜日を選び、「I like ○曜日（英語）」。そして、その曜日にしていること「I swim」「I play baseball」などを友達と言ひ合ひ、聞ひ合ひます。先生の話をよく聞いて、タブレットの操作も慣れたものです。

【高学年】

1日のスケジュールをカードにして、ゲームに取り組みます。例えば「起きる＝get up」「go to school＝学校へ行く」「お風呂に入る＝take a bath」などです。自分が持っているカードの中身は他の人に教えずに、グループの中で順番に並べられたら勝ちとなります。そうやって英語にたくさん触れていきます。

3 教員、保護者、地域の方より

- ・ALT授業では活動を交えながら子供たちが楽しく学んでいると感じます。
- ・校内のいたるところに工夫された英語の掲示物があり、日常的に英語に触れられる素晴らしい環境が整っています。
- ・1年生から英語に親しんでいるため、高学年での学習への移行がスムーズです。
- ・ALTの生の英語と楽しい活動（絵本やゲーム）を取り入れることで、子どもたちが主体的に発話する授業づくりができています。
- ・学校での学習が楽しいようで、習った色や動物、挨拶などを家でも自然に口にする姿が見られ、嬉しく思っています。
- ・授業参観では、友達と自分の好きなものを一生懸命に伝え合い、お互いの発表を笑顔で聞き合う温かい様子が見られました。
- ・授業を参観した際、ALTのあとに続いて元気よく発音する姿が印象的でした。物怖じせず元気に挨拶できる子が増えていると感じます。